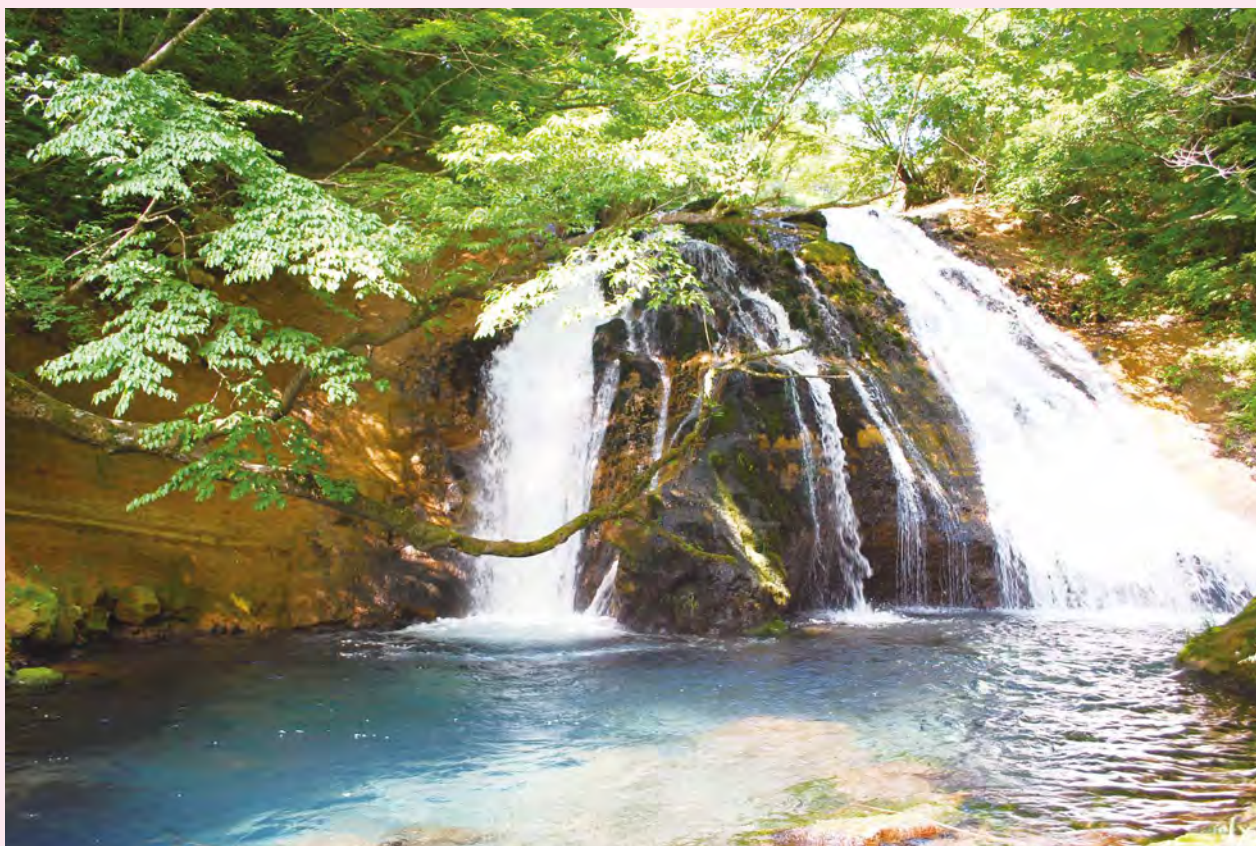


シルバー連合

おいしいた

No.
33

令和3年10月発行



由布市 名水の滝

名水の滝は、由布市庄内町を流れている阿蘇野川の上流にあります。「黒岳」の麓を流れる落差 10mに満たないぐらいの滝ですが、マイナスイオンにあふれ、名前のとおり透明感がある綺麗な水流です。近くには、湧水で有名な「男池」があり、日本名水百選にも選ばれています。

令和3年度事業計画

- 雇用によらない請負又は委任による就業の支援
- 広域需給調整
- 未設置地域の解消
- シルバー派遣事業
- 有料職業紹介事業
- 調査研究事業
- 普及啓発事業
- 安全就業の推進
- 就業分野の開拓・拡大
- その他事業を発展・拡充するための情報提供、指導・助言等
- 高齢者活躍人材確保育成事業

公益社団法人 大分県シルバー人材センター連合会

〒870-0823 大分市東大道1丁目11番1号 タンネンバウムⅢ 3階
TEL 097-585-5615 派遣専用TEL 097-585-5523 FAX 097-585-5616

大分県内 観光穴場シリーズ⑦

由布市

「黒岳」は阿蘇くじゅう国立公園内に位置し標高は1,587m、人間の影響を受けない自然のままの森林である「原生林」にすべておおわれているくじゅう山群唯一の山です。

その麓にある「男池」は、水温が年間を通じて12.6℃を保ち、毎分14トン、1日約2万トンと豊富な湧出量を誇っており、湧き出た湧水はすぐそばの阿蘇野川に流れ込み、名水の滝へと続きます。また、「男池」から登山道を800mほど登ると岩の間から流れ出る「かくし水」があります。

由布市には、湖で泳ぐ魚の鱗が夕日で金色に輝くのを見て名付けられたと言われている「金鱗湖」、高さ15～60mの岩肌を滝が流れる美しい景観から「東洋のチロル」とも呼ばれる「由布川峡谷」もあります。



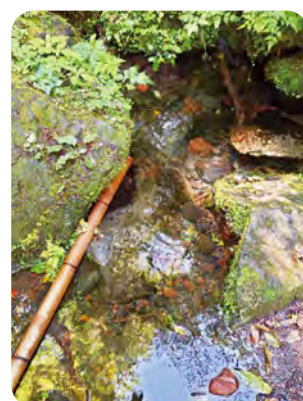
黒岳



黒岳の原生林



男池



かくし水



阿蘇野川支流



金鱗湖



由布川峡谷

もくじ

- 3 ごあいさつ
- 6 令和3年度 定時総会の開催
- 7 諸会議
- 8 全国シルバー人材センター事業協会安全就業優良連合賞受賞
- 9 安全・適正就業強化月間の取組 安全衛生研修会
- 10 事業実績(請負・委任、派遣)・派遣会員教育訓練
- 11 活動拠点紹介
- 一般社団法人玖珠町シルバー人材センター
- 12 令和3年度高齢者活躍人材確保育成事業
- 14 センタートピックス
- 臼津地域シルバー人材センター「よいこのへや」
- 15 別府市シルバー人材センター 事務所移転
- 連合会トピックス 連合本部職員研修会
- 16 会員名簿





ごあいさつ

公益社団法人大分県シルバー人材センター連合会

会長 江藤 郁

令和3年6月22日の定時総会並びに理事会におきまして会長に就任いたしました江藤でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

皆様方には、平素から、シルバー人材センター事業の運営並びに当連合会の事業運営に深いご理解とご支援を賜りまして、心から感謝申し上げます。

ご案内のとおり、昨年度は新型コロナウイルス感染症の世界的規模での拡大という、未曾有の事態に見舞われ、我が国の雇用情勢や社会経済活動が大きな打撃を受けたのみならず、日常生活でさえ大きな制約を受ける中で、シルバー人材センター事業も、これまでに経験したことのない、特異な環境下での運営を余儀なくされました。

今年度はワクチン接種も始まり、「東京オリンピック・パラリンピック競技大会」も開催されましたが、この間も新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかからず、緊急事態宣言対象地域は21都道府県、まん延防止等重点措置対象は12県の計33都道府県に及びました。

このようなコロナ禍における厳しい経済情勢の中で、我が国は、超高齢社会、人口減少社会を迎え、医療、介護、年金といった社会保障関係費の増大や生産年齢人口の減少などが大きな課題となっています。まさに「人生100年時代」を見据えながら高齢者の皆さんが生き活きと地域社会に参画することができる「生涯現役社会」の実現が強く求められています。そのような観点からも、働く意欲がある高齢者が働くことを通じて生きがいを得るとともに地域社会の活性化にも貢献するシルバー人材センター事業への期待は、今後、ますます高まってくるものと思われます。

このため、県連合会は、「会員数の拡大」、「シルバー派遣の業務拡大」「シルバー会員の安全就業の徹底と適正就業の推進」を最重要課題として、シルバー人材センター事業の拡充に努めています。

しかし、会員拡大につきましては、70歳まで働く機会の提供を企業の努力義務とする改正高齢者雇用安定法が、本年4月に施行されたことにより、60歳代の会員確保は今後ますます難しくなるものと思われます。また、団塊の世代が70歳代になったこともあり、70歳以上の会員が70%以上を占め、平均年齢は、72.9歳となっています。

これからのシルバー人材センターは、会員数を拡大するためには、女性の加入促進が鍵となりますので、女性の活躍をアピールするよう広報を充実するとともに、女性専用の入会説明会やイベントの開催等工夫を凝らさなければなりません。また、70歳や80歳になっても無理なく働ける仕事の開拓、会員の負担軽減や安全就業の徹底を図りながら、高齢者の居場所として、その役割や機能の充実に努める必要があります。

終わりに、新型コロナウイルス感染症の終息までの先行きが見えない中、当連合会は、シルバー人材センターとともに、会員の感染防止対策を徹底し、厳しい経済情勢の中、就業機会の確保に最大限の努力をしております。

皆様方におかれましては、当連合会の事業運営に、これまで以上のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



ごあいさつ

大分労働局

職業安定部長 鈴木 隆彦

シルバー人材センター並びに会員の皆様におかれましては、益々御清栄のこととお喜び申し上げます。

4月1日付けで大分労働局職業安定部長を拝命いたしました鈴木でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

私の趣味の一つに、中学時代から30年近く続けている走幅跳があり、数年前、スペインで開催された年代別の世界大会である「世界マスターズ陸上」へ参加いたしました。その際、70歳を越える高齢者の方々も数多く参加されており、その方々が、日本から遠く離れたスペインの地へ遠征され、試合で元気にご活躍されるのを拝見できたことは、私の人生に非常に大きな刺激を与えるとともに、競技人生における大きな思い出の一つとなりました。

就労の分野においても、高齢者の方が、長年培ってきた豊富な技術・経験を活かし、年齢に関わらずご活躍されることは、自らの人生を充実させるのみならず、我々も含めた若年世代の成長にも大きな影響を与えるものと確信しております。

少子高齢化が急速に進展している我が国においては、高齢者の方々が健康で意欲と能力がある限り、年齢に関わりなく働き続けることができる「生涯現役社会」の実現を目指す必要があります。本年4月には、「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」の改正法が施行され、70歳までの就業機会の確保が企業の努力義務とされました。厚生労働省としては、改正内容を踏まえ、企業が将来的に継続雇用年齢等の引上げを進めていく環境整備を行いつつ、引き続き、高齢者の方々が幅広く社会に貢献できる仕組み作りに取り組んでまいります。

シルバー人材センターにおかれましては、「自主・自立、共働・共助」という理念のもと、会員の皆様のニーズ、地域の日常生活に密着した就労機会を提供することなどにより、高齢者の社会参加を促進し、生きがいの充実、ひいては地域社会活性化に大きく貢献していただいているところであります。

新型コロナウイルス感染症の世界的規模での拡大という未曾有の事態ではありますが、地域社会のニーズに応じた多種多様な取組と、会員の皆様のご活躍によりシルバー人材センターが求められている役割を十二分に果たせるよう、「労働局・各ハローワーク」と「連合会・各シルバー人材センター」とが、今まで以上に連携を深め、ともに高年齢者就労の推進を図ってまいりたいと考えております。

最後になりますが、シルバー人材センターと関係者の皆様のご健勝とご活躍を心から祈念しまして、挨拶とさせていただきます。



ごあいさつ

大分県商工観光労働部

参事監兼雇用労働政策課長 祖母井 一 郎

シルバー人材センター並びに会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

今年の4月1日付けで大分県商工観光労働部参事監兼雇用労働政策課長を拝命しました祖母井でございます。皆様どうぞよろしくお願いいたします。

さて、依然として、新型コロナウイルス感染症対策が大きな課題となっている中、県といたしましては、引き続き感染拡大防止と社会経済活動再活性化の両立に全力で取り組んでいるところです。

また、昨年度改訂いたしました「安心・活力・発展プラン2015」を着実に推進しながら、「大分県版地方創生」の取組を加速させており、とりわけ、人口減少社会の中で、県の地域経済の活力を維持するためには、労働力確保のための対策は大切です。

70歳までの就業確保を努力義務とする改正高年齢者雇用安定法が今年の4月から施行されるなど、シニア世代の皆様への期待が高まっています。

シニア世代の皆様の就業促進につきましては、大分県シルバー人材センター連合会や県等で構成される「大分県シニア雇用推進協議会」において、厚生労働省の委託事業である「生涯現役促進地域連携事業」に取り組んでいるところです。

昨年度は、シニア世代向けの就職支援セミナーにおいて、コロナ禍においてオンライン面接に多く取り入れられるようになったZoomの操作方法の研修を実施し、参加者の皆様にとっても好評でした。

このような中、地域の高齢者を対象に就業開拓を進めていくことにより、現役世代の下支えや地域企業の雇用問題の解決、地域企業の活性化、地域社会・経済の維持・発展に繋げてきたシルバー人材センターの役割はますます重要になっています。

令和元年には、これまでシルバー人材センター連合会が取り組んできた労働者派遣事業について、週40時間まで就業が可能となる要件緩和の対象業種等を県が指定し、より地域の実情に応じた多様な就業機会の確保ができるようになりました。

このように、県といたしましても、シルバー人材センターの様々な活動が県経済の持続的発展と誰もがいきいきと活躍できる社会づくりにつながるよう、今後も協力・連携してまいります。

最後になりますが、シルバー人材センターの様々な活動と会員の皆様方のご活躍を心から祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

令和3年度 定時総会の開催

令和3年6月22日(火)アートホテル大分2階アートホールにおいて令和3年度定時総会が開催されました。
今年度も、新型コロナウイルス感染症の予防のため、来賓者を招かず極力出席者を減らして行われました。



右田会長



議案

- 第1号議案 令和2年度決算の承認について
- 第2号議案 公益社団法人大分県シルバー人材センター
連合会定款の変更について
- 第3号議案 会員会費規程の一部改正について
- 第4号議案 役員の選任について



議案審議の結果原案どおり議決されました。

続いて下記の事項について報告がありました。

- 報告1 令和2年度事業報告について
- 報告2 令和3年度事業計画について
- 報告3 令和3年度収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みについて



諸 会 議

- 監事監査 令和3年 5月19日(水)
- 理事会 第1回 令和3年 5月28日(金)



- 第2回 令和3年6月22日(火)
- 第3回 令和3年8月23日(月) (決議の省略)

● 事務局長会議

- 第1回 令和3年6月16日(水)



- 全国連合事務局長会議の伝達
- インボイス制度について
- 受託事業について
- 安全就業について
- 適正就業について
- 派遣事業について



令和3年度新任事務局長による自己紹介

● 連合本部幹部会議

- 第1回 令和3年4月30日(金)
- 第2回 令和3年5月19日(水)
- 第3回 令和3年7月8日(木)
- 第4回 令和3年9月9日(木)

連合会長、副会長及び連合事務局幹部により令和3年度事業の実施状況及び当面の課題について協議しました。



江藤会長
(R3.6.22 就任)



● 安全・適正就業推進委員会

- 第1回 令和3年 7月27日(火) 安全衛生研修会

● シルバー派遣事業運営委員会

- 第1回 令和3年 6月16日(水)
- ・ シルバー派遣事業運営委員会委員長の選任について
- ・ シルバー派遣事業運営委員の就任期間修正について



全国シルバー人材センター事業協会安全就業優良連合賞受賞



令和3年度全国シルバー人材センター事業協会より大分県シルバー人材センター連合会が安全就業優良連合賞を受賞しました。

安全就業優秀・優良シルバー人材センター等選考委員会において、当連合会が行っている安全就業に係る各種事業の積極的な取り組み状況や、事故の分析結果に基づく安全意識への働き掛け等が認められ、受賞することとなりました。今回の受賞を励みに各センターと協力しながら更なる安全就業に努め、傷害事故ゼロ・損害賠償事故ゼロを目標に積極的に取り組んでいきたいと考えています。

「立て看板」配布

連合会に設置している安全・適正就業推進委員会の基本計画に基づく、安全意識の高揚並びに啓発を図るための活動の一環として、令和3年度は草刈及び剪定作業時に周囲へ作業中である旨を知らせる「立て看板」を作成し、県下14センターに配布しました。



国東市シルバー人材センター



佐伯市シルバー人材センター



大分市シルバー人材センター



豊後高田市シルバー人材センター



日田市シルバー人材センター



豊肥地域シルバー人材センター

安全・適正就業強化月間の取組 令和3年7月1日～31日

全国統一スローガン(令和2年度～令和4年度) 「いつまでも 働く喜び 無事故から」

シルバー事業は、高齢者自身の生きがいや生活の充実を図り、もって活力ある地域社会をつくりだすことを目的としており、このため会員の安全就業が基本となり「安全は全てに優先する」を念頭に、各センターと連携して安全対策の徹底を図っているところです。

また、令和3年度も新型コロナウイルスの蔓延拡大に伴い、各種安全衛生研修会等は感染対策の観点から感染状況を注視しながら実施したいと考えています。

安全衛生研修会

7月1日～31日の安全・適正就業強化月間にあわせて、安全衛生研修会を開催いたしました。

第1回 令和3年7月27日(火)〔各センターより30名参加〕

- 〔講師〕 日本赤十字社大分県支部
事業推進課 北島 純子 氏
- 〔テーマ〕 熱中症について
〔症状・分類・手当・事故防止〕
- 〔テーマ〕 救急法・シミュレーション実習
〔赤十字救急法(コロナ対策含む)〕



第1回安全衛生研修会



● 安全・適正就業パトロールの実施

令和元年度から全14センターを3年サイクルで巡回する「安全パトロール実施計画」を策定し、元年度は計画に基づく5センターと希望する2センターの計7センター、令和2年度は、5センターと希望する1センター計6センターの安全パトロールを実施しました。

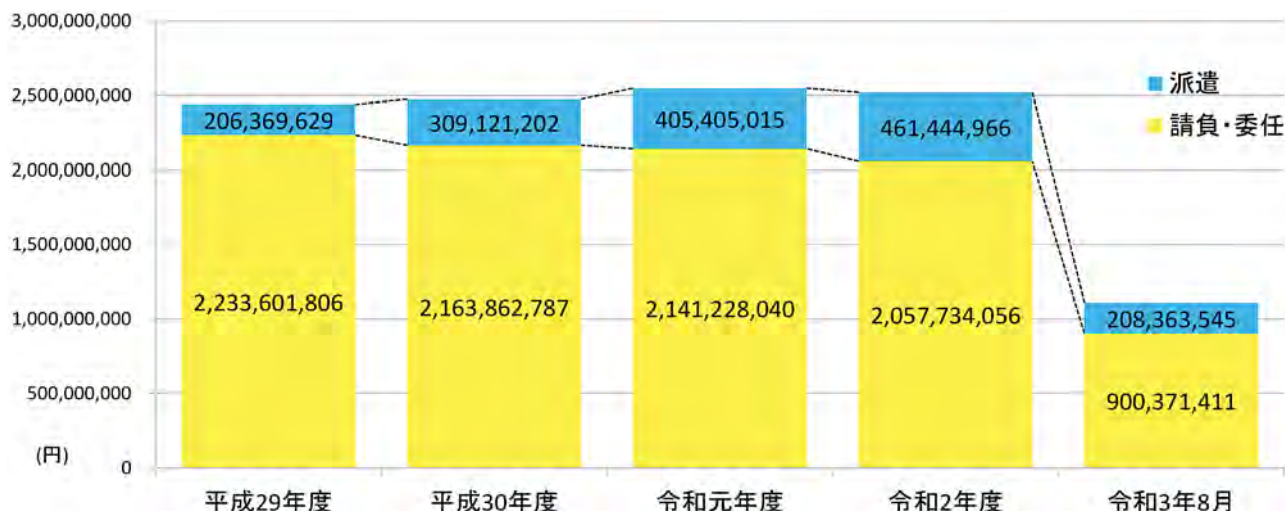
令和3年度は、計画に基づく下記4センターの安全パトロールを9月から順次実施します。

【安全パトロール実施計画センター … 中津市SC・臼津地域SC・国東市SC・杵築市SC】

なお、新型コロナウイルスへの感染予防の観点から、三密となる集会等を見合わせているセンターも多く、講演等は未定となっています。

事業実績（請負・委任、派遣）・派遣会員教育訓練

● シルバー人材センター事業実績（契約金額）



● 派遣会員教育訓練

派遣元事業主には、キャリア形式支援制度として段階的かつ体系的な教育訓練を行う義務があります。入職時の教育訓練は必須であり、また、1年以上継続勤務者に対しては、入職2年目から4年目まで年1日以上1日以上の教育訓練を無償かつ有給にて実施しなければなりません。このため連合会では、教育訓練教材の作成、配布、DVDの貸出を行っています。入職時の「派遣労働登録会員入職時教育訓練テキスト」、2年目用の「派遣事業教育訓練用テキスト（1年以上継続勤務者）」、「シルバー人材センター接遇マニュアル」とDVD5枚、3年目は各分野から貸出DVD6種7枚、4年目も貸出DVD5種6枚を準備して、各センターがいつでも教育訓練が行えるようにしています。（シルバー連合おおいたNO31の9ページ掲載）

近年、派遣事業における自動車運転業務の需要が増加しており、これに伴い、労災事故や損害賠償事故が増加傾向にあるため、「シルバー派遣による運転業務に係る安全就業基準」に基づく自動車運転適性診断の実施を計画していましたが、令和2年度より新型コロナウイルス感染拡大により中止しています。そのため、新たに自動車運転業務に対する教育訓練用DVD及び指導ガイドセット2種類を県内14センターへ配布しました。自動車運転業務に携わる会員の各種教育訓練や労災、損害賠償事故発生後の研修等で活用し、事故防止を目指しています。また、連合会が作成した『安全運転チェックシート あなたの運転をチェックしてみましょう』も活用してもらうようにしています。



- ☆『危険です！勝手な思い込み運転』DVD+指導ガイド
 - ☆『危険です！無謀自転車・携帯資料』DVD+指導ガイド
 - ☆安全運転チェックシート
- 会員がセルフチェックを行い、自宅で保管し、日々活用する。

宇佐市シルバー人材センター
運転従事者の派遣教育訓練



豊肥地域シルバー人材センター
給食調理場派遣会員の安全衛生研修会



運転実技検査



運転実技検査

視野検査

あなたの運転をチェックしてみましょう 会員控え用

所属センター名: シルバー人材センター 派遣先事業主: 安全運転チェックシート (守っている点、守っていない点、できていない点)

項目	確認	備考
1	運転する前に自分の体調に気を付けていますか	
2	運転前に車のドアがきちんと閉まっているかなど、乗車の確認をしていますか	
3	出発前に乗車の前後の確認をしていますか	
4	正しい姿勢で運転ができるように運転の調整をしっかりと行っていますか	
5	派遣前にシートベルトを装着していますか	
6	道路交差点の速度で進行していますか	
7	交通信号や標識を守っていますか	
8	前走車との車間距離は適切に保っていますか	
9	急停車、急発進を避けていますか	
10	無理な車線変更や追い越しを避けていますか	
11	右折・左折の際に歩行者等の巻き込み確認をしていますか	
12	車をバックさせる際に足元のブレーキやアクセルの位置の確認、車体の向きを確認をしていますか	
13	通過の悪い交差点では、一時停止の前の停止や後退をしていますか	
14	車を指示された場所以外に駐車していませんか	
15	乗客に合わない無理な乗客へ乗入しがちなありませんか	
16	駐車時はサイド（フラット）ブレーキを使用していますか	

チェックの結果はいかがでしたか？このチェックシートは安全運転について最低限必要な項目です。チェックがなかった項目は、声を出して確認していただくなど、これから意識して取り組み、事故のない安全運転を目指しましょう。

宇佐市シルバー人材センター 事務局

活動拠点紹介

● 一般社団法人 玖珠町シルバー人材センター

所在地 玖珠郡玖珠町大字岩室24-1
 会員数 144名（令和3年8月末日）
 男性…86名 女性…58名

玖珠町は、大分県西部に位置し盆地の地形にあります。周囲の山々は、メサ地形の伐株山、万年山、そして大岩扇山、また、ビュート地形の角埋山、川上岳等、地形的には国内でも大変珍しい山々に囲まれた地です。

絶景の展望を誇る伐株山は、1年を通じてパラグライダーのメッカであり、優雅に翔ぶ姿は見上げてみると憧れるものがあります。

また、角埋山と末広山には、江戸時代森藩藩主久留島氏の陣屋跡と久留島庭園が遺跡としてあります。すぐそばには、日本のアンデルセンと呼ばれる久留島武彦記念館もあり、森町の小規模な城下町の街並みと合わせて散策する観光客を数多く見かけます。



伐株山とパラグライダー



機関庫公園と蒸気機関車とミニ SL 線路

また、当センターの近くには、機関庫公園の扇型機関車庫と静態保存の蒸気機関車「29612号（愛称キュウロク）大正8年～昭和49年の間活躍」の見学とミニ機関車の乗車運行もあり、休日には多くの家族連れが訪れ賑わいを見せています。

いずれも、近くには食事のできる瀟洒な建物の食事所もあります。

玖珠町シルバー人材センターは、平成25年4月任意団体として開設され活動を始めました。令和2年4月1日に、一般社団法人として新たに設立し、ようやく一年半が過ぎようとする真新しいセンターです。受注実績41,600千円と徐々にではありますが会員・役員の協力、努力の結果、事業実績も向上しつつあります。そうした中で、玖珠町内においても少子高齢化が如実に現れ、当センターも“働き方改革”が推進されている中で現会員の高齢化も進み、新規加入者の獲得、新規就業先の開拓にも影響が顕著に現れているところかと思われます。「生涯現役 人生100年時代」とうたわれ”自主・自立、共働・共助“の基本理念のもと、現会員の就業意欲の向上を推しは



運動公園就業前の準備体操

はかるためにも各種講習会等の開催及び受講を促し、会員主体のセンター創りを目指しています。もとより役員及び会員相互の融和をなお一層図り、新規会員の獲得にも努めていこうと思います。



一般社団法人 玖珠町シルバー人材センター

講習会・セミナー活動の様子

【育児・保育従事者講習 大分地域】



育児・保育に必要な知識を学んだり、身近にあるものを使って子ども達と遊ぶことを学んでいきました。久しぶりに作る折り紙の記憶をたどりながら楽しく受講されていました。



【調理補助講習 別府地域】

調理の基本から栄養学、食品管理等を講師の体験談を用いた座学で分かりやすく学びました。調理経験がある受講生もいましたが、今と昔の調理法や食品管理の違いに納得しながら聞いていました。



調理実習では、座学で学んだことを活かしたメニューを各グループで協力して作りました。



【学童保育従事者講習 玖珠地域】

学童保育補助員として、子ども達をどう見守っていくのか、学童保育の仕組み等を講師の実体験をもとに、分かりやすく学びました。



【各種セミナーの様子】

栄養士や運動指導士から、自宅でも簡単にできる健康体操を伝えてもらい、毎日少しでも体を動かすことで健康維持に繋がる事を学びました。コロナ禍で参加する事に不安を抱えていた方も、最後には「良い話を聞いて久しぶりに元気がなった」と、笑顔でした。



健康づくりセミナー



腸から始まる健康づくりセミナー

● 高齢者活躍人材確保育成事業 推進連絡会議開催

令和3年5月20日(木)、第1回高齢者活躍人材確保育成事業推進連絡会議をJRおおいたシティ会議室で開催しました。地域におけるシルバーの更なる活用促進を図るため、大分労働局をはじめ大分県、労使団体を構成メンバーとして、令和2年度事業の実施結果報告、令和3年度事業の実施計画について説明し、意見交換を行いました。



新聞紙を使った折り紙やお手玉を作り、歌遊びを思い出しながら、昔遊びについて学びました。

令和3年度後半講習・セミナー等予定表

講習名	地 域	実施期間
刈払機取扱安全講習	豊後大野市	令和3年10月 7日・ 8日
ハウスクリーニング講習	臼杵市	10月18日・19日
メイクアップセミナー(マスク着用時)	日田市	10月26日
刈払機取扱安全講習	別府市	11月 9日・10日
洗車業務就業体験	大分市	11月17日
御朱印帳製作就業体験	宇佐市	12月 1日
保育・児童クラブ就業体験	日田市	未定
樹木の剪定技能講習	佐伯市	令和4年 1月24日・25日
樹木の剪定技能講習	大分市	2月 1日・ 2日

センタートピックス

公益社団法人 臼津地域シルバー人材センター

設立30周年！



子育て支援施設
よいこのへや
～子育て世代の架け橋に～

公益社団法人臼津地域シルバー人材センターは今年で設立30周年を迎えました。

令和2年度の会員は415人で減少傾向が続いており、会員拡大が重要課題となっています。

平成20年に開設した子育て支援施設「よいこのへや」はコロナ禍でも利用者が増加傾向にあります。臼杵市から業務委託を受けて開設して13年間「よいこのへや」で就業する会員は「子どもたちの成長に喜びを感じる・癒される」「私たちの方が元気をもらえる」とやりがいや楽しみを見いだしながら利用者に関わっています。また、利用者からは、「最初はこどものためと思って利用していましたが、今では私の居場所になっています」「家にいるときより、心に余裕を持って子どもに接することができます」といったうれしい言葉をいただいています。ベテラン母さんの集まりである18名の女性会員は、元保育士・元教員を含んでおり、午前・午後2名体制で就業しています。スタッフが多く、手厚い託児が可能のため、親を対象とした学びのプログラムを毎月1回実施。子育てを通じて親も成長し、仲間づくりをする場が必要であると企画しました。妊婦を対象とした交流相談室や、子育てに関するテーマを決めて母親だけで話す座談会は、特に人気のイベントとして定着しています。令和2年度からは、行政の力を借りながら父親支援の取り組みを開始しています。それに加え、日曜日開所という目新しさから複数のメディアに取り上げられたことで視察が増えるなど、認知度は着実に上がっています。去年はコロナ禍で3ヵ月の閉所を余儀なくされましたが、再開した際には、多くの利用者から開所を待ち望んでいたと感謝され、「よいこのへや」の必要性を感じ、コロナ対策をしながら、利用者数を制限しながらも、支援を続けることを大切にしています。

赤ちゃんからおばあちゃんまで、笑顔あふれ、理想的な多世代交流ができる「よいこのへや」。これからも地域で子育て・親育ちができるような活動を発展・継続させて、臼杵市の子育て中の親同士・子ども同士を繋げる架け橋であり続けたいと考えています。



利用対象	主に未就園児の親子
開所日時	月曜日から金曜日 9時～16時 ※毎月第1火曜日は11時～16時 ※第3日曜日9時～16時
利用金額	親子で利用は無料 子どもの預かり 1人1時間300円 ※予約不要です



事務所移転しました!

別府市シルバー人材センターが、令和3年8月23日(月)から下記の住所に移転しました。

今後ともよろしくお願いいたします。

新住所 〒870-0014
別府市亀川浜田町12番4号
(JAべっぷ日出亀川駅前出張所内)
TEL 0977-78-2200
FAX 0977-78-2201



連合会トピックス

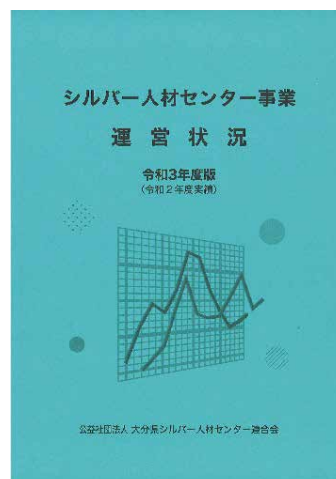
● 連合本部職員研修会

令和3年9月15日(水)、大分県シルバー連合本部の職員を対象に令和4年4月1日から義務化となる各種ハラスメント防止措置についての研修会をホルトホール大分にて開催しました。

講師 大分働き方改革推進支援センター
佐藤 彰氏
テーマ 『職場のパワーハラスメントを考える』



● 調査研究事業



県内14センターの事業運営状況等年報を作成し、県内市町村、ハローワーク、商工会議所等にシルバー運営状況を認知してもらうように配布しました。

編集後記

生まれて初めて1週間の入院生活を経験し、二つのことに気づきました。一つは、「食」への感謝です。入院後、初めての食事は三日目の夜で、全粥を口にした時には、食べられることの有難さをしみじみと考えました。二つ目は、「医療」の仕事の大変さです。昼夜を問わない病室からのコール、我儘な患者に対しても嫌な顔ひとつせず優しく声をかける看護師の姿に感心しました。

新型コロナウイルス感染症の感染収束が見通せない中で、健康であることの大切さを改めて考えさせられた1週間でした。『健康で、そしてご安全に』

公益社団法人大分県シルバー人材センター連合会・会員名簿

会員種別	団 体 名	代 表 者	所 在 地	電話番号
正 会 員	公益社団法人大分市シルバー人材センター	理事長 江藤 郁	大分市金池町3-2-3	097-538-5575
正 会 員	公益社団法人別府市シルバー人材センター	理事長 藤野 博	別府市亀川浜田町12-4	0977-78-2200
正 会 員	公益社団法人中津市シルバー人材センター	理事長 高倉 啓彰	中津市大字蛸瀬1366-3	0979-24-4567
正 会 員	公益社団法人日田市シルバー人材センター	理事長 瀬戸亨一郎	日田市淡窓1-1-1	0973-24-7676
正 会 員	公益社団法人佐伯市シルバー人材センター	理事長 大友健太郎	佐伯市長島町1-28-2	0972-23-3001
正 会 員	公益社団法人臼津地域シルバー人材センター	理事長 三浦 秀幸	臼杵市大字板知屋1257-1	0972-62-2550
正 会 員	公益社団法人宇佐市シルバー人材センター	理事長 安部 政博	宇佐市大字四日市263-1	0978-33-5005
正 会 員	公益社団法人豊後地域シルバー人材センター	理事長 佐保 孝治	豊後大野市三重町市場870-2	0974-22-7876
正 会 員	公益社団法人国東市シルバー人材センター	理事長 瀬田 和夫	国東市安岐町下山口38-1	0978-67-2991
正 会 員	公益社団法人豊後高田市シルバー人材センター	理事長 南松 豊久	豊後高田市新町1007-4	0978-24-3737
正 会 員	公益社団法人由布市シルバー人材センター	理事長 芦刈 賢治	由布市挾間町向原17-2	097-540-7992
正 会 員	一般社団法人杵築市シルバー人材センター	理事長 杉本 幸雄	杵築市大字南杵築1678番地	0978-62-5677
正 会 員	一般社団法人日出町シルバー人材センター	理事長 安藤 眞	日出町字八日市2458番地1	0977-75-9620
正 会 員	一般社団法人玖珠町シルバー人材センター	理事長 金藤 勝典	玖珠町大字岩室24-1	0973-72-2011
特別会員	公益社団法人大分県シルバー人材センター連合会	常務理事兼 事務局長 藍畑 則文	大分市東大道1-11-1	097-585-5615
賛助会員	大 分 市	市 長 佐藤樹一郎	大分市荷揚町2-31	097-534-6111
賛助会員	別 府 市	市 長 長野 恭紘	別府市上野口町1-15	0977-21-1111
賛助会員	中 津 市	市 長 奥塚 正典	中津市豊田町14-3	0979-22-1111
賛助会員	日 田 市	市 長 原田 啓介	日田市田島2-6-1	0973-23-3111
賛助会員	佐 伯 市	市 長 田中 利明	佐伯市中村南町1-1	0972-22-3111
賛助会員	臼 杵 市	市 長 中野 五郎	臼杵市臼杵72-1	0972-63-1111
賛助会員	津 久 見 市	市 長 川野 幸男	津久見市宮本町20-15	0972-82-4111
賛助会員	宇 佐 市	市 長 是永 修治	宇佐市上田1030-1	0978-32-1111
賛助会員	豊 後 大 野 市	市 長 川野 文敏	豊後大野市三重町市場1200	0974-22-1001
賛助会員	竹 田 市	市 長 土居 昌弘	竹田市会々1650	0974-63-1111
賛助会員	豊 後 高 田 市	市 長 佐々木敏夫	豊後高田市是永町39-3	0978-22-3100
賛助会員	国 東 市	市 長 三河 明史	国東市国東町鶴川149番地	0978-72-1111
賛助会員	由 布 市	市 長 相馬 尊重	由布市庄内町柿原302番地	097-582-1111
賛助会員	杵 築 市	市 長 永松 悟	杵築市大字杵築377-1	0978-62-3131
賛助会員	日 出 町	町 長 本田 博文	速見郡日出町2974番地1	0977-73-3111
賛助会員	玖 珠 町	町 長 宿利 政和	玖珠郡玖珠町大字帆足268番地の5	0973-72-1151